検討会シート (年組)

(1) よい・できていると感じていること	
(2) 問題・課題と感じていること	
(3) アンケートの結果に印を付けたり担任の説明、担任への質問の回答を書き込む	
(3) アンケートの船木に印を竹りたり担任の説明、担任への負向の回合を置き込む	
(4) アンケートの結果と日常観察の結果から、学級が現在の状態になった要因を考える	
学級がこのような状態になった要因として考えられること	
ではないだろう	ð>?

2 対応策の方針を考える

《 大きな方針 》より意識して取り組む方に〇を付ける

・リレーションの確立

• ルールの確立

3	学級の問題を解決す	る具体的な対応策を考える
_		075 FT 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

- ① 学年の連携の仕方(TTや合同授業等、学級担任の役割の明確化)
- ② 保護者とのかかわりづくり
- ③ 学級担任の対児童生徒へのリーダーシップの取り方のポイント
- ④ 教科・領域での進め方のポイント
- ⑤ 学級活動の展開のポイント (朝・帰りの会も含めて)
- ⑥ 給食・掃除時間の展開のポイント
- ⑦ 時間外(休み時間・放課後)に必要な対応(個別面接・補習授業等)
- ⑧ 学級担任のサポートの在り方、作戦会議の計画
- ⑨ その他
- ※ 上記の内容から選択し、具体的な対応策を提案してください。
- (1)「実態把握と見立て」を基に対応策を考えましょう。
- (2) 学年でアイデアを出し合いましょう。

観点 ○を付ける	場面 (①~⑨)	具体的な対応策の提案
ノレー・ノレ リレーション		
ノレーノレ リレーション		
ルール リレーション		
ノレーノレ リレーション		
ノレーノレ リレーション		

4 出たアイデアの中から取り組むものに〇を付け、役割分担の確認をしましょう。

※一定期間取り組んで、効果があった対応策を続け、 効果が上がらなかったものは、別の対応策に変えてみましょう。